

国体はみんなの力でまごころで！



中小企業でも楽に退職金が払えるような制度ができました。

中小企業の従業員は、大企業の従業員に比べ、賃金その他の労働条件の面であまり恵まれない状況であり、また、退職金も大企業では内容の充実した制度が普及しているが、中小零細企業では制度そのものすらないのが大部分。

このように労働条件が劣っているために、新規卒業者等は中小企業に就職することを嫌う傾向があり、また、就職しても短期間にやめてしまう人が非常に多いのが実情。

そこで、優秀な従業員を吸収し、皆が希望をもつて明るく働けるように、このたび国の制度として中小企業退職金共済制度が作られた。

この制度は、一口で言えば、従業員数一〇〇人以下（商業サービス業等は三〇人以下）の中小企業者が、その従業員一人一人について、退職金共済事業団（各金融機関が代理店になっている）に月々別表のような掛金を払い込んでおけば、従業員が退職したときは、事業団から退職金を支払うという制度である。手軽で

あり、税法上の利益（全額必要経費や損金に算入）や国庫補助（五年以上五％、一〇年以上一〇％）があり極めて有利で、又安全確実です。

この制度についての御問合せは、県労働課、労政事務所、商工会議所、各金融機関、中小企業団体中央会（熊本市花畑町産業館内）へ……

加入者の声

まるぶん書店（熊本市）

支配人 吉田静致さん

書店には取次店が全国組織で行っている従業員の負担による共済制度があつて、私の所も入っているが、これとは別に退職金規程を社内だけに設けなければと何回となく考えていた所でしたので、受け開始後すぐに加入しました。

男二人、女三人の全員加入です。私の所は創業後一年半で、退職した従業員もまだ居ないといった状況で時期的にも都合でした。連鎖店でもモデルとして注目し研究しています。

動続二三年では退職金が掛けた額にならないという点には気がかかるが、意欲的に腰を落ち着けて働いてくれているので、今後の効果を期待しています。

★ 退職金額早見表 ★

掛金 月数	200円	300円	500円	800円	1,000円
12月 (1年)	円 720	円 1,080	円 1,800	円 2,880	円 3,600
36月 (3年)	6,360	9,540	15,900	25,440	31,800
60月 (5年)	14,590	21,520	35,380	56,170	70,030
84月 (7年)	22,790	33,620	55,280	87,770	109,430
120月 (10年)	40,640	58,930	95,510	150,380	186,960
180月 (15年)	74,400	107,870	174,810	275,220	342,160
240月 (20年)	117,560	170,460	276,260	434,960	540,760
300月 (25年)	175,330	254,230	412,030	648,730	806,530
360月 (30年)	252,670	366,370	593,770	934,870	1,162,270

掛金は200円以上1,000円まで100円刻みです。

森本金物店（熊本市）

田中文雄さん

うちが県下で第一号だそうですね。店に退職金の規程がある訳でもなく、退職金のことには全く考えていませんでした。

このたび主人の理解によつて、加入して貰いましたので、何年後では幾ら頂けるとはつきり保証され、非常に安定した気持ちで、明るく働く事ができますよ。官公庁や大企業には退職金制度があります。中小企業では貰うまでは判らないというのが実情で、こうした国の制度はどしどし活用して行くべきだと思います。

（労政課）